

# 平成27年度 教育委員会教育次長「政策宣言」達成状況報告

教育委員会教育次長 尾 山 伸 二

## ○ 平成27年度重要事業

事業名	質の高い教育の実践
目 標	<p>児童・生徒の基礎学力を定着させるため、新たな事業として、中学生の希望者を対象とした「土曜塾」や「夏休み補充学習」など、また、小・中学生を対象に、英語漬けの生活を体験する「イングリッシュキャンプ」を実施します。</p> <p>さらには、児童・生徒がより一層興味関心を持って授業に集中して取り組めるよう、小学校にデジタル教科書を導入するなど、学力向上を図ります。</p>
年度末 達成状況	<p>「土曜塾」や「夏休み補充学習」を通して、延べで約300人の学生やOB教員に講師として協力いただきながら、延べ約2,000人の中学生が参加しました。また、イングリッシュキャンプでは、小学校5年生から中学校2年生までの児童生徒24人が参加しました。</p> <p>全小学校に、国語と算数のデジタル教科書を導入し、分かり易い授業に取り組みました。</p>
自己評価	<p>少人数による指導や年齢の近い学生が講師となることにより、勉強に集中し気軽に質問できる学習環境を提供することができました。</p> <p>成果や課題を整理し、全体の底上げが図れるよう、より質の高い教育の実践に努めます。</p>

事業名	学びやすい教育環境の充実
目 標	<p>昨年度で全小・中学校の耐震化は完了しましたが、老朽化している片口小学校特別教室棟や歌の森小学校、小杉南中学校の大規模改造工事を実施するための設計を行うとともに、環境教育の一環となる小学校のグリーンカーテン事業を拡充し、夏季期間中の暑さ軽減を図ります。</p> <p>また、引き続き学習サポーターやチームティーチング指導員を配置し、支援を要する児童・生徒の見守りや個に応じた指導を行うなど、学習環境の充実を図ります。</p>
年度末 達成状況	<p>平成28年度に大規模改造工事を予定している小中学校の実施設計を行いました。</p> <p>グリーンカーテンでは、気象条件や設置場所によって成長が大きく影響されるなど課題も残りました。</p> <p>小中学校に33人の学習サポーターを配置するとともに、チームティーチング指導員を全中学校に、1～2人配置しました。</p>
自己評価	<p>今年度に予定していた学校環境整備事業は、国庫補助金の採択が得られず実施できませんでした。引き続き、採択が得られるよう国へ働きかけていきます。</p> <p>学習サポーター等の配置については、人数を拡充するなど落ち着いて学習ができる教育環境に努めます。</p>

事業名	文化・スポーツの振興
目標	<p>あいの風とやま鉄道小杉駅に鰻絵看板を設置するなど、歴史と文化が薫るまちづくり事業を推進するとともに、射水市合併10周年を記念した「特別巡回ラジオ体操」や「富山マラソン2015」などスポーツイベントを通じて、全国に射水市を発信していきます。</p>
年度末達成状況	<p>5月10日、歌の森運動公園を会場に約3,000人の市民が参加して巡回ラジオ体操が開催され、全国放送で射水市が紹介されました。</p> <p>11月1日、全国から12,000人余りが出走した第1回富山マラソンは、約400人の市民ボランティアに協力をいただきながら、大きな感動を与えた大会となりました。</p> <p>3月13日、小杉駅北口正面及び1番線ホームで鰻絵看板の除幕式を開催しました。</p>
自己評価	<p>各種文化・スポーツ事業を通じて、射水市を全国に発信するとともに、交流人口の増大に繋げることができました。</p> <p>地域の伝統文化や魅力ある資源を活用しながら、引き続き、文化・スポーツの振興に努めるとともに、富山マラソンや全国鰻絵サミット、全国絵本ミュージアム会議などの機会を捉え、射水市の魅力を伝えます。</p>